



15.DEC.2022
12月15日号
通巻066号

■発行所／(株)びゅ〜すまいる編集舗・みまもりプレス編集部
■2022年12月15日発行号 ■TEL.03-6807-8287 ■発行者・編集人／八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行

ヴイストーン

開発研究用ロボットプラットフォーム『Robovie-R4』発売

一般施設での接客・案内用途や、見守りなどの福祉分野での活用に期待

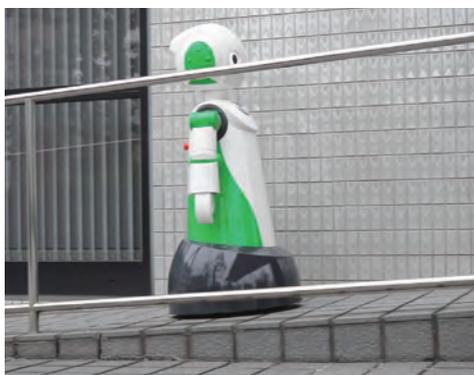
ヴイストーン(大阪市西淀川区)では、親しみやすいヒューマノイドタイプのデザインを採用した大型ロボット『Robovie-R4(ロボビー・アール・フォー)』を発売する。

『Robovie-R4』は、コミュニケーション研究のための等身大ロボット『Robovie-R』シリーズの最新モデル。親しみを感じる上半身デザインと、さまざまな環境で安定して走行できる台車型の移動機構を備えており、コミュニケーション研究のためのロボットプラットフォームとして、幅広い活用が可能だという。「この特徴を生かして、ヒューマンインタラクションを核として、一般施設での接客・案内用途や、見守りなどの福祉分野での活用、あるいはこれらの用途において複数台あるいは複数種のロボット機材を統合的に制御する形態の研究開発用など、適用する用途

に縛られない、幅広い運用に対応可能です——(同社)」

全体の配色や、顔・指先のデザインは、実績のある旧モデル『Robovie-R3』を踏襲。また、今回新たに両眼にLEDが追加され、コミュニケーション時に必要なステータスの表現や機体状況の表示など、用途に合わせた活用も可能だという。

販売については、同社の公式Webショップにて受付。本製品は受注生産品とのこと。



<https://www.vstone.co.jp/>



シニアが元気になると
日本が元気になる！

元気シニア倶楽部
会員募集中!!

—入会費・年会費なし—

一般社団法人

日本元気シニア総研

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-4-5 第3伊藤ビル4階
tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email. info@genkisenior.com

「アクティブシニア」
増加中



ベッド周辺における転倒をお知らせ『転倒検知機能』を追加

シルエット見守りセンサ『WOS-321』／キング通信工業

キング通信工業（東京都世田谷区）では、シルエット動画で動きを見守り、介護施設や医療機関で働く職員の負担を軽減する介護ロボット、シルエット見守りセンサ『WOS-321』にこのほど、新機能を追加した。

本機は、「シルエット動画」を利用したベッドからの移動を見守るシステムで、たとえば高齢者施設の入居者や、病院の入院患者の転倒や徘徊を未然に防ぐというもの。

今回追加された機能は、施設職員など本機の利用者から寄せられた要望の中から「ベッド周辺における転

倒をお知らせ（転倒検知機能）」「ベッドを移動させても、見守りエリアを再設定しなくて良い（ベッド追従設定）」「カーテンの揺れや見守り対象者以外を離床として検知しない設定（離床検知の方向指定）」といった3つの解決策を実装したという。

また、本機の検知範囲はベッドだけでなく床面まで拡げることが可能で、入居者・入院患者がベッド近くの床に転がり動けなくなっている状態も検知。スマホ・タブレットにリアルタイムで「転倒検知」として知らせてくれるという。



<https://www.king-tsushin.co.jp/>

残されたペットの余生を考える『ペット後見共同勉強会』開催を告知

急な入院や死去で飼えなくなっても、最後まで責任を果たすために／人と動物の共生センター

オンライン市民大学『人と動物の共生大学』（運営／NPO法人人と動物の共生センター：岐阜県）では、



<https://pet-kouken.jp/tomonowa/>

ペットの終生飼育について考える『ペット後見共同学習会』を開催する。（2022年12月20日（火）13:00～14:30: zoomにて実施）

ペット後見とは、飼い主の入院や施設入所、死去などによってペットを飼えなくなる万が一の事態に『備える』仕組み。「あらかじめ、飼えなくなった場合の保護先や譲渡の計画を立てておくことができれば、大切なペットの命とその余

生を守ることが出来ます——」とし、同団体では、2017年4月に『ペット後見互助会 ともものわ』を発足。誰もが、最後まで安心してペットと暮らせる社会を目指して、ペット後見の普及に取り組んでいるという。

「ペット後見共同学習会」は月に1回のサイクルで開催されているとのこと。参加詳細は同会の公式サイトを参照。

アイデアの**商品化**を推進する 発明事業化促進
身近な**発明展**
身近な**ヒント**

特許料
3億円!

アイデア
募集中

特許料
6千万円!

発明家たちの
登竜門

企業の
新製品
開発に



小さな創造を社会に活かす
一般社団法人**発明学会**

<https://www.hatsumei.or.jp/>

情熱の発明商品・発掘プロジェクト 生活にやさしい『なるほどアイテム』を探せ

当コーナーでは、発明学会（東京都新宿区）のご協力をいただき「情熱の発明品」をご紹介します。子どもや高齢者、そして生活全般にやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

第66回 わずか一帖のスペースで4mまでの練習が可能！

『シミュレーション式パッティング練習器』



**クラウドファンディング開催期間
2023年1月15日まで**

<https://camp-fire.jp/projects/view/638076>

アメイクの重要なカギになります。

今回の発明品は、今までの室内パター練習器では難しかった長い距離の練習が、このパッティング練習器なら、わずか一帖の省スペースで4mまでのパター練習ができる点が最大の特徴です。

製品は「人工芝」「ダンベル」「固定器具」となるシンプル設計。使い方はカンタンで、固定器具の凹部に長細くカットされた人工芝をセットし、ダンベルを固定器具の上に置くだけで準備完了。ボールを人工芝にマークされたセット位置に置いて、パターでダンベルに向けてパッティングします。ダンベルにボールが当たり、反転後のボールの停止位置で、パット距離を把握でき、力加減の練習ができる優れたものです。

コロナ渦で世界のゴルフ人口はより増えて

6660万人になったそう。カンタン・お手軽価格・省スペースの要素が詰まったこの商品は、大ヒットの可能性を秘めており、クラウドファンディングの結果が楽しみな発明品です。（松野泰明）

無料プレゼント！ 発明ガイドブック

「発明ライフ入門」（希望者は下記まで）

〈この商品のお問い合わせは〉

一般社団法人 発明学会 発明アドバイザー 松野MP係 まで
東京都新宿区余丁町7番1号 発明学会ビル
☎ 03 (5366) 8811 y-matsuno@hatsumei.or.jp

ゴルフとエレキギターとオートバイが大好きな、元システムエンジニアの塚本好寿さん。定年退職後は発明家として活動し、商品化採用実績もある実

力の持ち主。今回、趣味のゴルフから生まれたアイデアで、クラウドファンディングに挑戦することにになりました。ゴルフのスコアアップ

に直結するのがパッティングです。パッティング、ストロークの力加減（タッチ）でボールがどのくらい転がるのか（距離感）を身につけることがスコ

こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!!』

ブレン・モンジュ・林野均の「シニア`萬、遊記」第63回

狼少年になりませんように

エーザイ株式会社とバイオジェン・インクからニュースリリースが発表されたようです。それによりますと、新しい抗アミロイドβプロトフィブリル抗体「レカネマブ」の早期アルツハイマー病に対する臨床試験を、第15回アルツハイマー病臨床試験会議(CTAD)において発表したそうです。簡単に言うと認知症新薬の発表です。

2022年7月、米国において迅速承認制度に基づく「レカネマブ」の生物製剤ライセンス申請が米国食品医薬品局(FDA)に受理され、現在審査中で、審査終了目標日が2023年1月6日に定められたそうです。また日本においても2022年3月より、医薬品事前評価相談制度を活用し、本検証試験以外の申請データを医薬品

医療機器総合機構(PMDA)に提出しているそうです。エーザイは2022年度中の米国におけるフル承認申請、ならびに日本、欧州における販売承認申請をめざし、各国当局と協議を行なっているそうです。

エーザイとバイオジェンといえ、過去に「アデュカヌマブ」の件があります。このコラムでも触れましたが、認知症薬「アデュカヌマブ」がアメリカにおいて条件付で迅速承認され、日本と欧州でも審査されていましたが、結局アメリカでは効果が不十分だとして高齢者向け保険が適用されないこととなり、日本、欧州での承認申請も取り下げられました。それから半年も経たないうちの新薬発表という

ことで、若干の違和感を覚えています。

それはそうとして、承認されたとしても、かなり高額の商品になりそうです。保険が適用されたとしても自己負担額は相当な金額になりそうですし、国の負担がどうなっていくのか、そんな心配もあります。しかし、「アデュカヌマブ」の二の舞を演じないように、まずは薬品に効果があることを期待して見守りたいと思います。



◎画像はイメージです。

Author / 林野 均 (はやしのひとし)

プランニング・ブレン・モンジュ代表 / 一般社団法人 日本元気シニア総研研究委員

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。

<https://planningbrain.com>



デイサービス生活相談員ネットワークの
『生活相談員』講座

ちっちゃいマメをおっきく育て、
夢のある未来を創造します。

株式会社スリービーンズ

<http://3beans.jp>

Let's enjoy your senior life

元気なシニアライフを
応援します！

<https://planningbrain.com>

シニアのためのコンシェルジュ

プランニング・ブレン・モンジュ

tel.090-3682-3310